

見たい! 買いたい!
アートになった
動物たち

2020 8
月刊美術
No.539

Since 1975

第2特集

復刻浮世絵版画大頒布 其ノ壱 葛飾北斎「富嶽三十六景」



葛飾北斎の浮世絵 村上隆二

月刊美術 2020年8月号にて
吉田正俊個展を
ご紹介いただきました

今月の注目展 ⑥

吉田正俊個展 — かわうそ画廊

フィレンツェ大賞の実力派



lys blancII 10P 油彩

よしだまさし

1966年新潟県生まれ。92年新潟大学大学院修了。2005年～07年昭和会展招待出品。2012年第14回雪梁舎フィレンツェ賞展大賞を受賞し、雪梁舎財団の支援にてフィレンツェ市で研修。現在、新潟市在住。

吉田正俊個展

会期 — 7月25日(土)～29日(水)

会期中無休

12時30分～18時

(初日19時まで、最終日17時まで)

会場 — かわうそ画廊

東京都中央区新富1-8-11

東新ビル4F

☎03(3552)0550



うたたね 4F 油彩



思慕 4P 油彩

意識をどこに向けるともなくたずむひとりだけの時間、あるいは周囲の視線から逃れて緊張をほぐした一瞬……そんな普段は人に見せない何気ない表情の女性たちを吉田正俊は描く。

新潟を拠点に油彩の研鑽を積み、真摯に絵に向かうなかで、女性をモチーフにした静謐な世界を確立した実力派。2012年雪梁舎フィレンツェ賞展で大賞を受賞し、フィレンツェ市での研修を経たことでその絵画世界は一層深みをましました。

満を持しての個展に、「時を止めるような静かな力、あるいは作品に流れるゆったりとした時間を画面から感じてほしい」(かわうそ画廊・二宮真理子)と、息を飲むようなリアルな表現は美術ファンの目を惹きつけることが期待される。

一瞬の美を身近に感じさせる4号から15号までの女性像と静物の小品を含む12点が会場に並ぶ。